

## 2004年の初夢

新年にあたり、日頃、市民運動三千里鐵道に対し、ご理解とご協力を頂いている皆様に、あらためて心より感謝と敬意をお伝え申し上げます。

歴史的な南北共同宣言より3年半の時が経過しました。分断半世紀の呷吟は、世界情勢と相まって、期待と失望の峠を往来しています。しかしながら、進むべき道は明確です。それが宣言の内容であるからです。

昨年は拉致問題に対するマスコミの異常な対応、アメリカのイラク侵略、それに韓国・日本のイラク派兵問題など、内外情勢が混沌を極めました。また、6ヶ国協議の成り行きも今年に持ち越されました。

この市民運動も、その影響を大きく受けたと言っても過言ではないでしょう。しかし、一市民として平和の問題を真摯に考える良い機会ではなかったでしょうか。人々が堂々と、平和と戦争の問題を社会に発言する姿をみながら、新しい市民が育っていることに心強いものを実感しました。

三千里鐵道は募金を開始して3年。募金者は累計2千人に達しようとしています。募金額も2千2百万弱。岐阜県在住の男性は、述べ150回以上の募金を継続しています。

昨年12月20日、南北両政府に対し、京義線の鐵道分断区間、ムンサン～開城間の平和行進の要請書を提出しました（7頁参照）。京義線は未だ連結までは至っていませんが、平行して走る道路は完成しています。また、南北両政府による出入国管理事務所の設置も間近であります。

約20km.区間を、皆様と共に南から北へ、北から南へ。非武装地帯をぬけ行進することが三千里鐵道にとっての初夢となるでしょう。

## 謹賀新年



### 赤い毛糸の玉 姜 素美

満月のような赤い毛糸の玉  
何を編んできたのか

いろいろな模様を考えたのだが

前身ごろには 川のせせらぎ  
そして羊の数頭を  
後ろ身ごろには  
祖国の地図に  
アリラン峠

祖国が解放になったと喜んだ



夢を編んだのか  
離散家族の悲劇を織り込んだのか  
民族同士の  
「恨」を埋め込んだのか

分断祖国  
イデオロギー38度線で  
もつれにもつれた  
赤い一本の毛糸  
せめて  
仕上げの袖口は  
ゆったりとしたフリルにと  
夜な夜なの夢  
今蹴くちやにしゅぼんだ  
赤い毛糸の玉

本号では、会員の方の新年の抱負や現在思っていることなどを書いて頂きました。  
磯貝治良さん、西村寿美子さん、姜春根さん、寺尾光身さん、姜素美さん、鄭載宇さんの6名です。ありがとうございました。



## 過程が「統一中」です 磯貝治良

小牧基地からC130輸送機がイラクに飛び立った。この文章が載るころには陸自、海自の派兵も迫っているかもしれない。小泉政権がどんなに狡猾な屁理屈で言いつくろおうと、これは参戦だ。朝鮮戦争やベトナム戦争で甘い汁を吸ってきたとはいえ、戦後、曲がりなりにも維持してきた「戦争しない国」の枠組みが破滅の瀬戸際に立たされた。愚かな連中に国の進路を任してきたツケは大きい。自分の住む場所だから愚かな国にしたいかと思っこの間、派兵反対の行動に参加したり、機会があれば思いを文章にしてきたが、なんとも虚しい。でも、絶望したら愚か者どもの思うツボ。コケの一念の力を見せてやりたい。

世論の反対80%を踏みにじて派兵する小泉政権の腹のうちは何か？ 実戦訓練と実績作りがイラク派兵だろう。何を想定しての実戦訓練と実績作りか？ 言うまでもなく、プッシュ政権が朝鮮半島の北を標的にしたとき、後方支援ではなく全面的に軍事行動を共にするためだ。プッシュが日本へ来て鞭と飴で執拗に小泉政権にイラク派兵を強要したのはそれが狙いだろう。小泉は悪魔のささやきにホイホイと乗った。

こういふときだからこそ、三千里鉄道の存在と活動は意味が大きい。先日、韓国からきた若い弁護士の話聞く機会があった。戦後補償などに取り組んでいる民主・人権派の弁護士だ。私は三千里鉄道について簡単に説明したのだが、彼は含蓄ある言葉を伝えてくれた。

「統一へのプロセスがすでに統一中だ」

2003年12月23日



## 三千里鐵道がくれた友と 西村寿美子

2002年3月、韓国政府への募金伝達とセミナーツアーに参加させていただいた。それが縁で、大阪からツアーに参加した女性たちが交流を続けている。

初めは大阪からも「三千里鐵道」を広めようと、高い目的のモチ、李時雨さんの写真展を開こうと準備を進めていた。そこへ「ラチ問題」。しばらく休憩してしまった。それでも「おしゃべりしようか」と呼びかけあい集まりはじめ、もう何年もおつき合いしているような気がする。常連は3人で在日1世、2世、日本人。時に遠方から駆けつけるのは3世がパートナーの日本人。世代は違うけど、鐵道開通の願いは同じ。南北朝鮮、日本政府に対する考えもほぼ同じだと思っている。

日本人の私は、これまであまり知らなかった在日の人たちの生い立ち話を聞かせてもらえるし、朝鮮語から文化の違いを教えてもらったり、「朝鮮情勢」を論じたり、元気をもらえるひとときになっている。自分たちで作っていくこんな交流こそが私は大事だと思うし、広がってほしいと願っている。

一番列車には一緒に乗ろうね！

2003年12月25日

## 【三千里鐵道から兩政府への要請書】

### 要 請 文

朝鮮民主主義人民共和国 内閣 貴中

私たち NPO法人三千里鐵道は、昨年3月20日に大韓民国を、また12月20日には朝鮮民主主義人民共和国を訪問し、非武装地帯の鐵道建設のための募金を伝達した団体です。

このたび、ムサツ - 開城間を徒歩にて踏破する計画を立てることとしました。

この事業を通して、朝鮮がひとつであることを、世界の人々、特に海外同胞に広く知らせたいと思います。

私たちのこの計画の趣旨を理解していただき、ご協力いただけますようお願いいたします。

2003年12月20日  
NPO法人 三千里鐵道  
理事長 都 相太

### 要 請 文

大韓民国 盧武鉉 大統領閣下

私たち NPO法人三千里鐵道は、昨年3月20日に大韓民国を、また12月20日には朝鮮民主主義人民共和国を訪問し、非武装地帯の鐵道建設のための募金を伝達した団体です。

このたび、ムサツ - 開城間を徒歩にて踏破する計画を立てることとしました。

この事業を通して、朝鮮がひとつであることを、世界の人々、特に海外同胞に広く知らせたいと思います。

私たちのこの計画の趣旨を理解していただき、ご協力いただけますようお願いいたします。

2003年12月20日  
NPO法人 三千里鐵道  
理事長 都 相太

3 20 , 12 20

2003 12 20

3 20 , 12 20

2003 12 20

## 【三千里鐵道から兩政府への要請書】

### 要 請 文

朝鮮民主主義人民共和国 内閣 貴中

私たち NPO法人三千里鐵道は、昨年3月20日に大韓民国を、また12月20日には朝鮮民主主義人民共和国を訪問し、非武装地帯の鐵道建設のための募金を伝達した団体です。

このたび、ムサン - 開城間を徒歩にて踏破する計画を立てることとしました。

この事業を通して、朝鮮がひとつであることを、世界の人々、特に海外同胞に広く知らせたいと思います。

私たちのこの計画の趣旨を理解していただき、ご協力いただけますようお願いいたします。

2003年12月20日  
NPO法人 三千里鐵道  
理事長 都 相太

### 要 請 文

大韓民国 盧武鉉 大統領閣下

私たち NPO法人三千里鐵道は、昨年3月20日に大韓民国を、また12月20日には朝鮮民主主義人民共和国を訪問し、非武装地帯の鐵道建設のための募金を伝達した団体です。

このたび、ムサン - 開城間を徒歩にて踏破する計画を立てることとしました。

この事業を通して、朝鮮がひとつであることを、世界の人々、特に海外同胞に広く知らせたいと思います。

私たちのこの計画の趣旨を理解していただき、ご協力いただけますようお願いいたします。

2003年12月20日  
NPO法人 三千里鐵道  
理事長 都 相太

3 20 , 12 20

2003 12 20

3 20 , 12 20

2003 12 20